



平成30年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成29年7月13日

上場会社名 株式会社 東天紅 上場取引所 東  
 コード番号 8181 URL http://www.totenko.co.jp  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)小泉 和久  
 問合せ先責任者 (役職名)執行役員 管理部長 (氏名)佐藤 昇 (TEL)03(3828)6272  
 四半期報告書提出予定日 平成29年7月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年2月期第1四半期の業績(平成29年3月1日～平成29年5月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年2月期第1四半期	1,740	4.1	67	845.3	66	—	49	129.4
29年2月期第1四半期	1,671	4.3	7	—	4	—	21	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年2月期第1四半期	1.94	—
29年2月期第1四半期	0.84	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年2月期第1四半期	12,842	10,325	80.4
29年2月期	12,959	10,281	79.3

(参考) 自己資本 30年2月期第1四半期 10,325百万円 29年2月期 10,281百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年2月期	—	0.00	—	0.00	0.00
30年2月期	—	—	—	—	—
30年2月期(予想)	—	0.00	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

期末の配当につきましては、今後、業績の動向を勘案して決定してまいります。

3. 平成30年2月期の業績予想(平成29年3月1日～平成30年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,300	6.4	△90	—	△100	—	△110	—	△42.82
通期	7,200	7.2	130	—	120	—	100	—	38.93

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※平成29年9月1日を効力発生日として、普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施いたします。これに伴い平成30年2月期の業績予想における1株当たり当期純利益につきましては、株式併合の影響を考慮しております。詳細は「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年2月期1Q	25,728,716株	29年2月期	25,728,716株
② 期末自己株式数	30年2月期1Q	41,229株	29年2月期	40,633株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年2月期1Q	25,687,934株	29年2月期1Q	25,688,242株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（株式併合後の業績予想について）

当社は、平成29年5月25日開催の第61回定時株主総会において、株式併合につき承認可決を受け、平成29年9月1日を効力発生日として、普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施いたします。これに伴い平成30年2月期の業績予想における1株当たり当期純利益につきましては、株式併合の影響を考慮して修正しております。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方法の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(3) 追加情報	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
(重要な後発事象)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用情勢が緩やかに改善する一方で、欧州情勢や米国新政権の政策に対する懸念、中国をはじめとするアジア新興国経済の不確実性などから、景気の先行きは依然として不透明な状況のまま推移しております。

こうした状況のもとで、当社は、会社構造改革を更に推進させ、売上目標の達成に努め、黒字化を目指してまいりました。

まず、引き続き成果にこだわるセールスの徹底により、新規顧客の掘り起こしや既存顧客の囲い込みを確実に実行し、宴会売上の確保に努めてまいりました。

また、一部店舗では顧客名簿と予約受注の一元管理システムの導入を行い、作業の効率化を図りました。さらに、このシステムを順次各店舗でも導入し、お客様のニーズに迅速に 대응すると共に、顧客満足度の向上へとつなげるべく取り組んでまいります。

次に、婚礼ブランド「LUCIS (ルーキス)」「Coeur et Coeur (クーレクール)」「LA VIE CLAIR (ラ ヴィクレール)」においては、各媒体への積極的販促、また、SNS等の活用を行い、新規来館客の増加、成約率のアップを図り、売上増加に努めてまいりました。

「上野店」においては、婚礼部門の販促を強化した結果、新規来館数及び、成約数が増え、婚礼売上が大幅に増加し順調に推移しております。

また、安定収益確保のため、平成29年3月に東京都世田谷区の共同住宅用賃貸不動産、5月に千葉県習志野市の商業テナント用賃貸不動産を取得いたしました。

以上の結果、当第1四半期の売上高は、前年同四半期比4.1%増の17億4,020万円、営業利益は前年同四半期比845.3%増の6,714万円、経常利益は前年同四半期比1,390.6%増の6,634万円、四半期純利益は前年同四半期比129.4%増の4,971万円となりました。

なお、平成29年8月、恵比寿ガーデンプレイスタワー39階のリニューアルに合わせ、同フロアに「LUCIS GARDEN 恵比寿」を新規出店いたします。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べ1億1,711万円減少いたしました。

これは主に、四半期純利益の計上となったものの、賃貸用不動産の取得、借入金の返済等により現金及び預金が14億8,062万円減少し、売上高の増加により売掛金が6,452万円増加した結果、流動資産が11億769万円の減少、固定資産は有形固定資産が「賃貸用不動産」の取得などにより9億9,647万円増加し、投資有価証券の時価評価により870万円減少したことなどにより9億9,057万円増加いたしました。

負債は、前事業年度末に比べ1億6,067万円減少いたしました。

これは主に、借入金が返済により1億1,902万円減少したこと並びに、法人税の支払に伴う未払法人税等が1億7,000万円減少したことなどによります。

純資産は、前事業年度末に比べ4,355万円増加いたしました。

これは主に、四半期純利益4,971万円を計上したことなどによります。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期及び通期の業績予想につきましては、当初予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

## (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

## (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## (3) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針26号 平成28年3月28日)を当第1四半期会計期間から適用しております。

(株式併合及び単元株式数の変更について)

当社は、平成29年5月25日開催の第61回定時株主総会において、平成29年9月1日を効力発生日とする株式併合(普通株式10株につき1株の割合で併合)及び単元株式数の変更(1,000株を100株に変更)に係る議案が承認可決されました。これにより、当社の発行済株式総数は25,728,716株から2,572,871株となる見込みであります。

## 1株当たり情報に及ぼす影響

当該株式併合が前会計年度の期首に実施されたと仮定した場合の1株当たり情報は、以下のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年5月31日)	当第1四半期累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年5月31日)
1株当たり四半期純利益金額	8円44銭	19円35銭

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

## 3. 四半期財務諸表

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年2月28日)	当第1四半期会計期間 (平成29年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,908,148	427,520
売掛金	338,095	402,620
有価証券	—	303,048
商品及び製品	7,256	9,016
原材料及び貯蔵品	72,512	73,749
その他	76,943	79,305
貸倒引当金	△300	△300
流動資産合計	2,402,655	1,294,961
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	4,115,785	4,296,198
土地	2,977,925	3,820,851
その他(純額)	655,810	628,951
有形固定資産合計	7,749,521	8,746,001
無形固定資産	24,299	22,114
投資その他の資産		
投資有価証券	147,408	138,699
差入保証金	1,428,314	1,432,931
長期未収入金	987,873	987,873
その他	220,471	220,845
貸倒引当金	△600	△600
投資その他の資産合計	2,783,468	2,779,750
固定資産合計	10,557,289	11,547,866
資産合計	12,959,945	12,842,827
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	141,450	163,576
短期借入金	656,125	637,000
未払法人税等	205,000	35,000
賞与引当金	67,000	105,000
その他	403,464	407,100
流動負債合計	1,473,039	1,347,677
固定負債		
長期借入金	110,900	11,000
繰延税金負債	220,568	216,285
再評価に係る繰延税金負債	129,796	129,796
退職給付引当金	603,586	612,204
長期未払金	140,194	140,194
その他	—	60,255
固定負債合計	1,205,046	1,169,736
負債合計	2,678,085	2,517,414

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年2月28日)	当第1四半期会計期間 (平成29年5月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,572,092	2,572,092
資本剰余金	6,561,688	6,561,688
利益剰余金	2,530,369	2,580,084
自己株式	△9,303	△9,420
株主資本合計	11,654,846	11,704,444
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	45,515	39,472
土地再評価差額金	△1,418,503	△1,418,503
評価・換算差額等合計	△1,372,987	△1,379,031
純資産合計	10,281,859	10,325,413
負債純資産合計	12,959,945	12,842,827

## (2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年5月31日)	当第1四半期累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年5月31日)
売上高	1,671,228	1,740,204
売上原価	737,223	742,988
売上総利益	934,004	997,216
販売費及び一般管理費	926,901	930,067
営業利益	7,103	67,149
営業外収益		
受取利息	0	0
未回収商品券受入益	258	540
保険配当金	1,708	1,821
その他	473	662
営業外収益合計	2,441	3,023
営業外費用		
支払利息	4,591	2,552
たな卸資産廃棄損	-	772
その他	502	507
営業外費用合計	5,094	3,832
経常利益	4,450	66,340
特別損失		
固定資産除却損	183	828
特別損失合計	183	828
税引前四半期純利益	4,267	65,511
法人税、住民税及び事業税	9,192	17,414
法人税等調整額	△26,596	△1,618
法人税等合計	△17,404	15,796
四半期純利益	21,672	49,715



(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、料理・飲食物の加工調理提供を主要業務とする飲食店のほか付随的に外販・不動産賃貸等を営んでおりますが、飲食店としての事業がほとんどを占めており実質的に単一セグメントのため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。